



# 車輪梅

&lt;鹿島中学校 校歌だより&gt;

【令和元年7月号】

夏の日差しが待ち遠しいです。

《重点目標》 『自立した品格を目指し 今何をすべきか考え 実行しよう』

## 目標はゴールではなく通過点、その先へさらなる前進を！

今日で68日間の1学期が終わりました。この1学期間で、1年生は、たくましい中学生らしさが出てきました。2年生は、1年生の良き手本として、3年生を支える中堅学年として立派に成長しました。3年生は、行事や部活動など様々な場面で最高学年としてリーダーシップを発揮しました。今学期、生徒達が参加した大会やコンクールでの結果は様々でしたが、一番大切なことは、個人やチームとして取り組んできた課題をクリアすることができたか、一人一人が持てる力を出し切ることができたかということです。大会やコンクールはゴールではなく、長い人生の一つの通過点です。この経験を通して、次の目標に向けて踏み出せるかどうかが一番大切なことです。「全力を出し切った」、「納得できた」、「自分の弱さが克服できた」なら、一つの課題をクリアしたことになるのです。これまでの目標はゴールではなく、あくまでも通過点です。さらなる前進を期待しています。

### アメリカの高校生との交流 (7月3日)

「TOMODACHI・MUFG国際交流プログラム」により、南カリフォルニアのアメリカ人高校生男女20名が来校し、本校の全学年全学級で英語の授業を通して交流しました。生徒達はフルーツバスケット等の英語のゲームや七夕飾りの短冊に英語で願いを書き、発表する活動を通して異文化交流の楽しさや大切さを肌で感じました。



### ドローンプログラミング教室 (7月4日)

2年生の総合的な学習の時間では、東京大学教授土屋武司様をはじめ学生の方々を講師としてお招きしてドローン・プログラミング教室を本校体育館で実施しました。ドローンの操作だけでなく、ドローンの基礎知識や関わる法律、これからの中发展性などについて楽しく学ぶことができました。



### 少年の主張南相馬市大会 (7月10日)

小高中で開催された第13回少年の主張南相馬市大会に、本校から3年生2名が参加し、それぞれが、「様々な意味を持つ『普通』ということばをプラスに捉えるために、物を見る自分のものさしをしっかりとしたものにしたい」「将来の自分の夢を叶えるために、誰かが吹かせた風に乗るのではなく、自分が風を吹かせてみせる」と自分の考えを力強く主張しました。



### 吹奏楽コンクール相双支部大会 (7月14日)

第57回福島県吹奏楽コンクール第37回相双支部大会が南相馬市文化会館「ゆめはっと」で開催されました。本校吹奏楽部は、「ポロヌフ・大原野」(作曲:酒井格)を演奏しました。県大会出場は叶いませんでしたが、持ち味である躍動感のある煌びやかな鹿島中サウンドをホール全体に響き渡らせ、聴衆を魅了しました。



### ライフスキル講座(7月16日)

3年生を対象に、埼玉医科大学より医師の高橋幸子先生を講師にお迎えし、ライフスキル講座を実施しました。生命や人生に深く関わる性について、図やイラスト写真などを通して、自分のこととして捉え、よりよい自分の生き方について深く考える貴重な学習の機会をいただきました。



### ふくしま学力調査の個人結果票を配付しました

1、2年生を対象に4月に実施した「ふくしま学力調査」の結果を配付しました。この調査は、これまでの学習の積み重ねの状況についての成果と課題を確認するとともに、学校生活の状況等と関連させながら、意欲的に家庭学習に取り組む習慣づくりなどに役立てていくためのものです。ご家庭でも、よさを伸ばしたり、課題を克服したりするための励ましや助言をよろしくお願ひします。

